

V 軽井沢町遺跡一覧表

番号	遺跡名	所在地		地目	立地	種別	面積(m ²)	内容(資料)	旧石器	縄文				弥生後	古墳	奈良	平安	中世	近代	備考
		大字	小字							早期	中期	後期	不明							
1	城山城跡	峠町	城山・鶴根	公園・山林	丘陵	城館跡	4,359													新登録遺跡
2	川越石	軽井沢	川越石・高瀬沢	水道用地・山林	山腹	包蔵地	19,784	諸磯a式、加曾利E式、石鎌(黒曜石)、木炭、平石			○	○								S52―一覧表の高瀬愛宕山IIとS61報告書の川越石の2遺跡を整理して、川越石遺跡とする。
3	城尾根城跡	軽井沢	桜ノ沢・林ノ根・桜ノ沢城ノ尾根	山林 水道用地	尾根	城館跡	11,388	主郭、横堀										○		城尾根岩を、城尾根城跡に名称を変更する。
4	高瀬愛宕山	軽井沢	高瀬愛宕山・高瀬沢	宅地・山林	山腹	包蔵地	16,776				○	○								S52―一覧表の高瀬愛宕山IとS61報告書の高瀬愛宕山の2遺跡を整理して、高瀬愛宕山遺跡とする。
5	長塚成沢	軽井沢	南岡・上長塚・中長塚・下長塚・大池・成沢	宅地・畑	河岸段丘	包蔵地	146,563	住居址・土器(縄文中期)				○								長塚A、長塚B、成沢A、成沢Bの4遺跡を統合して、長塚成沢遺跡とする。H13.10発掘届出結果の詳細無し(旧長塚B地点)、H26.5立会(旧長塚B)、H27.4立会(旧成沢B)、H27.10立会(旧成沢B)、H27.12立会(旧成沢B)
6	長倉往還南原	長倉	長倉往還南原	宅地・池沼	平地・河川谷	包蔵地	23,526	押型紋、茅山式ないし花積式土器、諸磯a式、加曾利E、堀之内II式、弥生後期、土師器、住居址の記録あり			○	○	○							弁天A・弁天B・弁天Cの3遺跡を統合して、長倉往還南原遺跡とする。(S57.6.13出土地も含める)
7	大窪沢口	長倉	小字設定なし	山林	山麓	包蔵地	9,163				○									S61報告書の芹ヶ沢遺跡表示地点に芹ヶ沢地名が存在しないため、所在地の大窪沢にちなみ、大窪沢口遺跡に改名する。小字が設定されていない。
8	小谷ヶ沢A	長倉	小谷ヶ沢	山林・宅地	山麓	包蔵地	52,579	諸磯b式、加曾利E式、径60cmのピット			○	○								S52―一覧表の小谷ヶ沢A・小谷ヶ沢B・小谷ヶ沢DとS61報告書の小谷ヶ沢A・小谷ヶ沢Bを、統合して小谷ヶ沢A遺跡とする。
9	小谷ヶ沢B	長倉	小谷ヶ沢	山林	山麓	包蔵地	位置のみ表記	土師器								○				S52―一覧表の小谷ヶ沢Cを、小谷ヶ沢B遺跡とする。
10	弁財A	長倉	小谷ヶ沢	宅地・原野	平地	包蔵地	位置のみ表記	押型紋土器、前期土器、特殊磨石、深さ25cmのレンズ状の遺構			○	○								
11	弁財B	長倉	小谷ヶ沢	宅地・山林	山麓	包蔵地	位置のみ表記				○	○								
12	吾妻野	長倉	吾妻野	宅地	平地	包蔵地	3,219	縄文土器			○	○								S52―一覧表の長倉上野原3428番地とS61報告書の音羽3428番地を整理して、吾妻野遺跡とする。
13	たいらばやし	長倉	平林・向井・蟹沢・小岩	畑	平地	包蔵地	位置のみ表記	縄文前期遺物			○									平林遺跡で登録されていたが、読み異なる同一漢字の遺跡名が存在するので、本遺跡は「たいらばやし」とかな表記する。
14	沼田	長倉	沼田・聖田・土所	畑・田	河岸段丘	包蔵地	24,586	縄文前期諸磯式			○	○								S52―一覧表上の原とS61報告書の沼田の2遺跡を統合して、沼田遺跡とする。
15	石海苔沢	長倉	石海苔沢・小谷ヶ沢・横道下	宅地・山林	山麓	包蔵地	60,721	加曾利EII式					○							